## まちづくり交付金 フォローアップ報告書 仁良川地区

平成27年3月

栃木県下野市

## 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した日標を定量化する指標の確定

10 1本		,	従前値	目標値	事後評価			フォローアップ゜(こ	=1:8i(n± #p	フォローアップ・時	確定値が評価値と比較して大きな差異があ る場合や改善が見られない場合等		<b>公人</b> 正日	
		単位			評価値	見込み・確定 の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み	よる確定値	計測時期	点での達成 度	理由	改善策の方向性	総合所見
指標1	狭隘道路地区の解消	ha	52.29	26.00	26.00	確定見込み●	. 0	ありなし	26.00	H25年4月	0			幅員4m以上の道路が整備されたことから、緊急車両の通行が容易になり、安全・安心な居住環境が形成された。また、道路整備により、住宅地内の自動車のすれ違いも容易になり、自動車の走行環境も向上した。
指標2	通学路上の危険箇所 の解消	箇所	32	16	16	確定見込み●	0	ありなし	16	H25年4月	0		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	主要な道路には歩道が整備されたことから、児童・生徒の通学路だけではなく、高齢者にとっても安全・安心な歩行環境が確保された。また、道路整備による見通しの悪い交差点の解消のほか、照明灯の整備による夜間の安全・安心感が向上した。
指標3	公園整備による保護 者の安心度	%	5.00	35.0	16.1	確定 見込み ●	. Д	あり むし ●	46.3	H26年11月	0	地域住民の要望を 反映した公園整備 により想定以上に 満足度が向上した。	■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	地域住民の要望を反映した公園が 整備されたことにより、保護者の満 足度が向上している。また、公園の 利用頻度も増加している。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4一② その他の数値指標の確定

指 標		,	従前値	目標値	事後評価			フォローアップ(こ	計測時期	フォローアップ <sup>°</sup> 時 点での達成		と比較して大きな差異があ きが見られない場合等	総合所見	
		単位			評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の 達成見込み	よる確定値	百 炽时别	度	理由	改善策の方向性	松口門元
その他の 数値指標1	地区内の居住世帯数	戸	521		701	確定見込み●			709	H26年4月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業により生み出された道路や公園のほか、ふれあい緑地公園が整備されたことにより、利便性・安全性の高い、良好な居住環境が形成されたことで地区内の世帯数が増加している。
その他の 数値指標2	公園誘致距離内の建 物棟数割合	%	63.4		67.2	確定見込み●			75.3	H26年4月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要	憩いの場やコミュニティの場としての機能を持つ公園のより至近に居住したいという顔望により、地区内の公園の誘致距離内においては、地区全体の建物棟数の増加率よりも高く、地区全体に対する割合も増加している。
その他の数値指標3						確定 見込み				H 年 月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4一③「今後のまちづくり方策」の進捗状況

株式キー③ 「7後のようフペクガ泉」の定例化が								
	-ト 添付様式5一③に記載した ひまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項				
	安全・安心で魅力的な居住環境の形成	・土地区画整理事業の推進		・今後も引き続き土地区画整理事業を推進し、安全・安心で魅力的な居住環境の形成を図る。				
・成果を持続させるために 行う方策	地域住民主体のまちづくり活動の支援	・仁良川地区まちづくり推進協議会等の地域団体の活動支援	・土地区画整理事業などのまちづくりに関する研修会や視察の実施	・今後も引き続き地域住民主体のまちづくり活動を支援し、仁良川地区の活性化を図る。				
改善策	公園整備に対する満足度の向上	・公園整備にともなう地域住民の要望把握(アンケート調査)		・今後整備される公園においても地域住民の要望を把握した公園 整備に努め、満足度の向上を図る。				
<ul><li>・まちづくりの目標を達成するための改善策</li><li>・残された課題・新たな課題への</li></ul>	交通安全対策の充実	<ul><li>・横断歩道及び交通信号機等交通安全施設の設置</li><li>・防犯灯の設置</li></ul>		・今後も引き続き土地区画整理事業を推進するとともに、交通安全施設や防犯灯の設置を推進し、地域住民の安全・安心に対する満足度の向上を図る。				
対応策・その他 必要な改善策								

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4一④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項